

平成 28 年度 社会福祉法人カトリック名古屋教区報恩会中長期事業計画

【理念】 隣人愛 ～すべての人々を大切に～

【基本方針】

カトリック精神である隣人愛に基づき、子どもへの愛情と共感、温かいふれあいを通して自己肯定感を育み、子ども自らが未来を創る担い手となるよう養育・教育・療育を実践する。

【中長期事業計画】

1 子どもの生活環境の見直し・充実と老朽化した建物の改築

- ・各施設が子どもの成長発達にとって適した環境であるか、家庭的な生活環境であるかを常に検証し、環境改善に向けて取り組んでいきます。
- ・大舎制である麦の穂学園の生活の場の見直しと、小規模・ユニット化を推進していくための取り組みを行います。
- ・リニア駅の開発に伴う地域の環境の変化に常にアンテナを張り、子どもにとって安全で安心できる環境を守るために地域の整備計画会議等に参加していきます。

2 子どもの主体的な成長を支援するために

- ・子ども達が生活の主体となれるよう、子ども達の意見を述べる場の充実と思いが語れる関係の構築に努めます。
- ・子どもが社会でも主体的な生活が送れるよう、継続的な支援を行います。

3 人材の確保と働きやすい職場づくり

- ・人材確保につながるよう実習指導について見直し、養成校との連携を深めていきます。
- ・法人内の連携を強化しながら職員の労働環境を検証し、働きやすい職場づくりに努めます。また各種規程の見直しと整備を行っていきます。

4 人材育成と資質向上

- ・現場の力量アップを目指す学習会の計画的実施と、外部研修の参加を充実させると共に、学びを施設に還元することでスキルアップしていくシステムづくりを目指します。
- ・階層別に職員の役割を明確にし「現場に反映できる実践力を持つ職員」の育成を目指して取り組みます。
- ・ケースカンファレンスの定期開催とスーパーバイズ体制の充実による職員の資質向上を図ります。

5 地域支援事業の充実と地域との連携強化

- ・児童家庭支援センターの機能を強化し、相談事業を充実させていきます。
- ・里親支援の充実や地域貢献の体制整備について検討していきます。
- ・児童相談所や市町村等と情報を共有し連携強化に努めます。